

菊水区長 高瀬裕二様

新十津川町議会議長 笹木正文

議会くるま座ミーティングのご協力お礼について

日差しが一段と強くなり、春の気配を感じる季節となりました。貴職におかれましては益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、昨年10月からスタートした議会くるま座ミーティング・議会かたるベサロンは、今月8日を持ちましてすべての日程を終えさせていただきました。

この開催に当たりましては、ご多忙の中、周知活動や会場提供などのご協力を頂き、誠にありがとうございました。

お陰様を持ちまして、それぞれの会合を併せて14回開催し、延べ201人に参加していただき、382件の声を伺うことができました。

この貴重な声は、今後、意見・要望としてまとめ、議会活動に役立てていく所存でございますので、よろしくお願い致します。

なお、貴行政区から頂いた皆様の声につきましては、別紙のとおり、他の行政区分とともに情報提供させていただきますので、業務の一助となれば幸いです。

末筆ではございますが、新型肺炎ウィルスの感染予防対策など、地域住民の福祉の向上と安全安心のため、益々ご活躍されますことをご祈念申し上げ、この度の議会活動に対するご協力のお礼とさせていただきます。

記

- 1 開催後のアンケート結果
別紙1のとおり
- 2 開催時にいただいた皆様からの声（意見・要望など）
別紙2のとおり

〔 担当 広報広聴常任委員会委員長 杉本初美
（新十津川町議会事務局 中畑、桃井）
電話 76-3191（議会直通） 〕

令和元年度くるま座ミーティングアンケート結果

令和2年1月24日 実施	中央・菊水区	14人中	14人回答
--------------	--------	------	-------

くるま座ミーティングの開催をどのように知りましたか？

チラシ	防災無線	区の役員さんから	その他	無回答	計
2	2	11	0	0	15

問2 参加しようと思った動機は何ですか？

議会の事が知りたい	議員と話してみたい	町の事で意見を聞きたい	話したい議員がいた	区の役員さんに誘われた	その他	無回答	計
1	3	2	0	8	0	0	14

問3 開催場所として適している場所をお聞かせください？

改善センター	行政区会館	ゆめりあ	その他	無回答	計
12	2	1	0	1	16

問4 くるま座ミーティング会場の雰囲気はいかがでした

話しやすい雰囲気だった	話しづらい雰囲気だった	無回答	計
14	0	0	14

中央・菊水区の皆様から頂いた声

令和2年1月24日

★公共交通 ★免許自主返納

- ・免許を返納したいが、返納すると移動が大変になる。地域公共交通の充実を期待したい。

★環境・福祉・健康、人口減少対策、他

- ・新しい家を建てる人が増えている。住宅地では雪投げ場が課題なので、融雪槽の助成を再度行ってはどうか。
- ・町内の行事にも参加しない人が増えている。子供会、女性の会等様々な団体の維持継続が課題と成っている。考え方が昔から見ると大きく変わってきているので、難しい問題だ。
- ・区には加入するが（区費は納める）町内会には入らない世帯が有る。
- ・個人情報保護法が障壁となり、例えば災害時の要支援者等を把握しきれない。同様に、どこにどんな子供がいるか分からず、虐待が有ったとしても分からない。
- ・地域活動（区民まつりや町内会イベント）への参加が無いと、住民同士のつながり接点が持てない。
- ・子供会活動が活発になりにくい。
- ・夢クラブ活動、ものづくり体験は貴重である。ずっと継続して行くべきもので有る。
- ・子供会行事（かるた等）で、子供がやりたいのに親が役員をやりたくない為、子供を子供会に入れない例が有る。

★定住促進、リフォーム助成、空き家対策、共同墓、他

- ・固定資産税が高くなるという理由で、住んでいない母屋を解体しない傾向が有る。住んでいない家で有れば解体しやすいように税制面においても検討すべ地では。
- ・墓しまいは現実的な問題と考える。町に単独でなくても、近隣の市町村と合同で設置しても良い。

★防災対策

- ・ハザードマップで決められている避難所まで避難する自信がない。高齢者などは、どの様に避難すればよいか不安である。
- ・水害時の避難所に関して、菊水区は中学校に成っているが、遠すぎる。開拓記念館の上を避難所にして欲しい（菊水区には、人工的な高台が無いため）。
- ・防災無線の放送内容について、現在定時放送のみだが、警察・消防関係の放送は出来ないのか。例えば、交通事故、コンビニ事件。火災時の消防車等の出動情報等を知りたいと思う。
- ・大雨や集中豪雨派の対応で、スポーツセンター、パークゴルフ場のポンプ施設の電気制御盤が水没した。今年度の更新が求められている。

★産業（農業、商工業、特産品、観光）

- ・今年の降雪量はそこそこ。わずかに平年より少なく感じるが積雪は少ない。産業、特に農業への影響が心配だ。ブドウの木の芽が動物に食べられたり雪に覆われず、凍害にあったり、その対策が求められる。
- ・スマート農業は資金の調達、又導入後の指導など使いこなせるかどうかが大事。

- すぐに効果が表れるものではない。耕作放棄地が増える前に普及して欲しいものだ。
- ・色々な農業の補助金が有るが、～歳以下とか、年齢で区切るのは良くない。その人それぞれで能力が違うのだから。

★教育・文化（学校、文化、スポーツ、町施設）

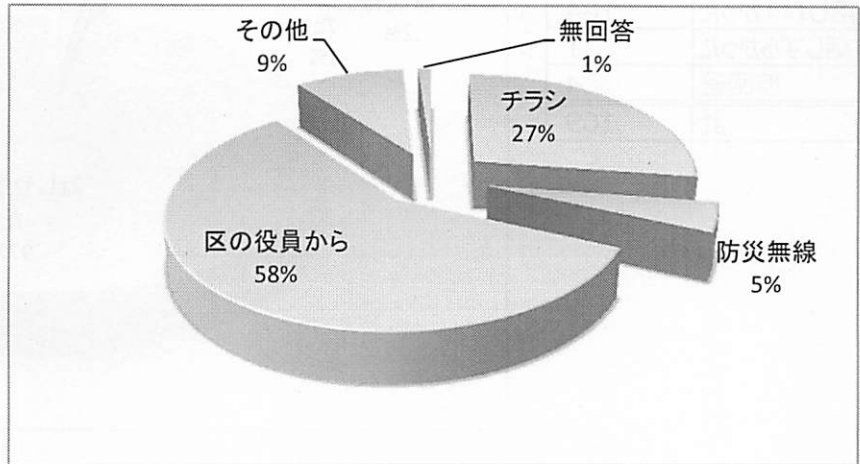
- ・全町的に、行政区会館の備品の更新はしないのか。菊水区会館のテレビを大型化（50～60）にしたい。大型だと、区・町内での会合や災害時にも活用できる。又、老人クラブや高齢者には好評のカラオケにも使える。
- ・会館は避難所に指定されている。災害時の避難中に電話が使える、パソコンを持ち込む事も可能になり、情報を得る手段に成るので、Wi-Fiの整備が必要ではないか。Wi-fiは使える時・使えない時を選べる。

全会場のアンケート結果集計表

問1

開催をどのように知りましたか

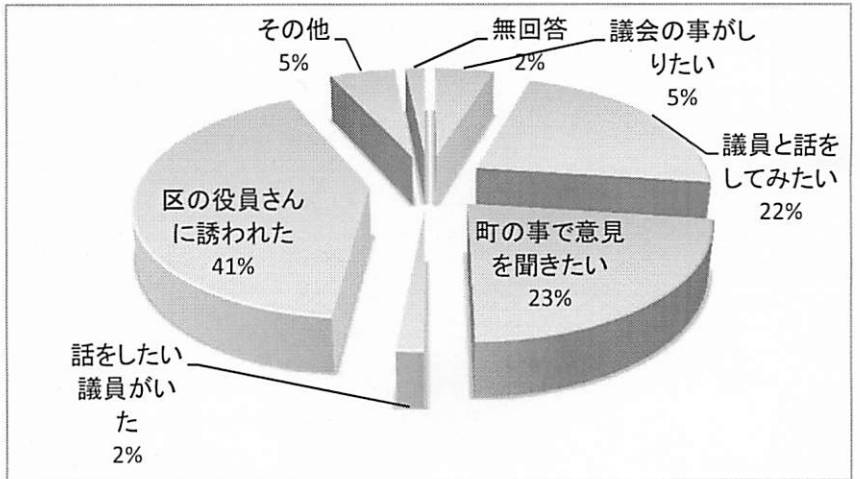
チラシ	50
防災無線	8
区の役員から	106
その他	17
無回答	2
計	183



問2

参加しようと思った動機は

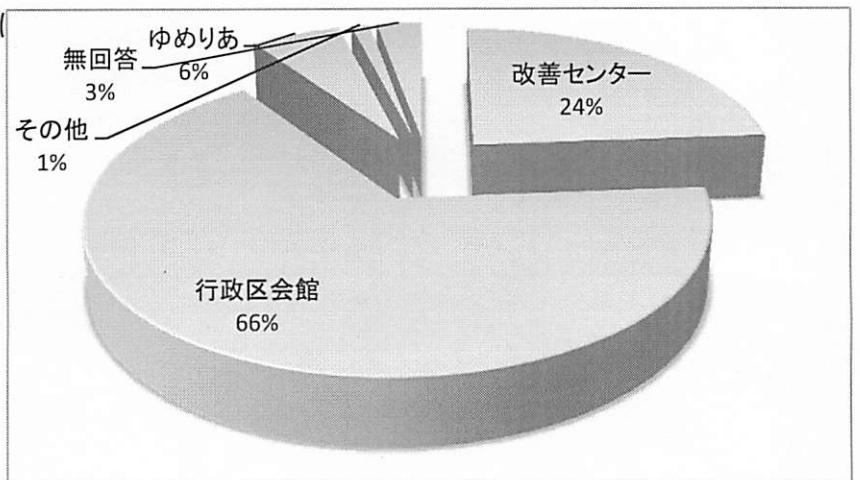
議会の事がしりたい	9
議員と話してみたい	42
町の事で意見を聞きたい	43
話をしたい議員がいた	3
区の役員さんに誘われた	78
その他	10
無回答	3
計	188



問3

開催場所として適している場所

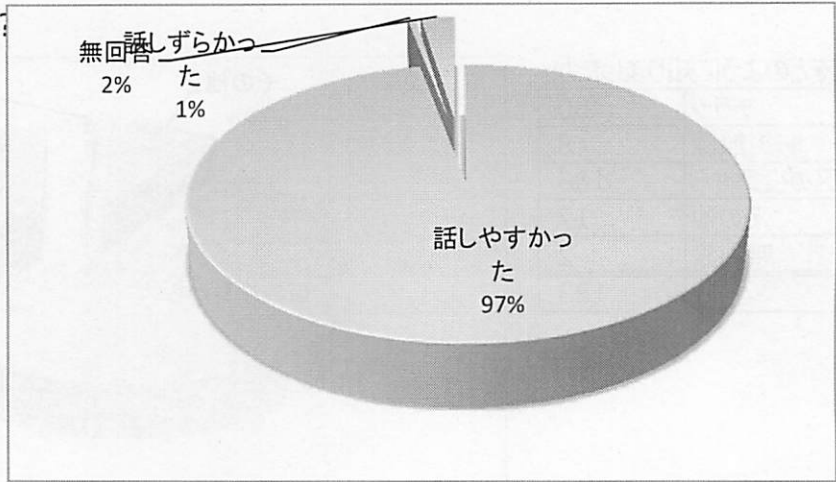
改善センター	42
行政区会館	117
ゆめりあ	10
その他	2
無回答	5
計	176



問4

会場の雰囲気はいかがでしたか？

話しやすかった	164
話しづらかった	1
無回答	4
計	169



大和区の皆様から頂いた声

令和元年 11月 15日

★公共交通

- ・便数が少ないので時間帯が合わない。(乗り合いワゴン)
- ・予約が面倒で使いづらい。
- ・使うたびに毎回予約しなければならない。まとめて予約できれば良いと思う。降りるときに次の予約が出来ればよい。
- ・帰りの便に総進経由かどうか記して欲しい。待ちの時間の差が有りすぎる(スクールバス)。
- ・現在路線バスが有るが、近い将来便数も減りそうで、免許返納すると移動手段の確保が不安。もう少しきめ細かい公共交通の整備をお願いしたい。

★環境・福祉・健康、人口減少対策、他

- ・跡取りがいなくなれば墓守をする人がいない。何れは共同墓が出来ればよい。
- ・町が空き家を斡旋すればよい。
- ・年を取って施設へ入れば、空き家が増える。町で壊さなければならなくなる事も想定した方がよい。学校後を老人施設にすれば良かった。(今となってはもう遅いが)
- ・例えば住民税を下げて「住民税の安い町」として新十津川町を売り込んでどうか。
- ・各市町村の医療無料化や教育政策には違いが有る。高校卒業まで手当の熱い市町村に住んでいて、卒業後は他の有利な市町村を選んで移住する人が、これから増えていくのではないか。
- ・近年カラスによる農作物被害が増えているので駆除して欲しい。
- ・鹿よけの電牧柵を設置しているが、町道を塞ぐ事が出来ない為、その間から侵入され被害を受けている。
- ・アライグマにより、収穫間際の農作物だけでなく、育苗種子にも被害が有った。
- ・アライグマを捕獲した際、運搬していくのが嫌なので、引き取りに来て欲しい。
- ・美沢地区の鳥獣被害は深刻である。アライグマの捕獲は成果が上がっているようだが鹿等の捕獲対策を充実して欲しい。
- ・除雪の仕方が荒っぽい(家の方へ飛ばしていく)。トラクターが有ると思って雑にやる。
- ・若いオペレータが、慣れていない為、上手く除雪が出来ない場合が有る。
- ・堤防の草刈りが少し遅いと思う。農家の草刈りが終わった後にやっている。
- ・ゴミの不法投棄について。1件警察に通報してゴミの持ち主は分ったが、誰が投棄したか証明できず、うやむやになった。投げた人に罪が掛かるとの事。
- ・団地入居者と除雪業者間で打ち合わせをしているが、町の緩和策は無いのか。
- ・いじめかどうか分からないが、図書館に設置されている自販機でジュース等のおごり合い?を見かける。

★防災対策

- ・土寸川が増水して決壊すると、大和地区の大部分は冠水する。
- ・用水路が少し高いところに有るので、降水量が増えると先にあふれてしまう。
- ・個人所有の土地が一部賠償できていないので、スーパー堤防が完成していない。
- ・避難所まで行くのが大変。
*以上の様な事を考えた防災対策を。

★産業（農業、商工業、特産品、観光）

- ・大和地区の米の作柄状況は、ポット育苗よりマット育苗の方が良い様に感じる。
- ・本年GPS付田植機は、何台助成したのか。
- ・スマート農業の実証簿は見に行っていないが、まだ現実的ではない。
- ・ドローンを2軒で共同購入し、昨年から防除を行っている。コスト的にもその方が良いのではないかと思う。
- ・高齢化や後継者不足で、10年後には大和地区の農家は、半数に減るのではないか。
- ・近隣のスキー場が閉鎖していく中、そっち岳スキー場は大変貴重なスキー場に成っているがスキー授業等で込み合った場合、休憩スペースが大変、手狭になるので考えてほしい。スキー場の増設について、上方に向かって伸ばすと、自衛隊の演習場が丸見えになるので伸ばせない。
- ・スキー場までの交通の便が無いので、気楽に子供を行かすことが出来ない。
- ・ダムカレーのメニューは、レストランくじらだけでなく、サライにもある。メディアの影響によって、新しいメニューが出来るのは、悪い事ではない。
- ・イエスクリーン米を生産している地域で有るが、ふるさと納税の返礼品に成っていないので今後、考えてほしい。
- ・大和小学校跡地に、介護施設かコンビニ等を考えてほしい（大和にはコンビニが無い）
- ・自衛隊官舎跡地に、高齢者が安心して入居できる施設的なものを建ててはどうか。

★教育・文化（学校、文化、スポーツ、町施設）

- ・パークゴルフ場について

現状は町民の競技者の高齢化により、競技人口も減少傾向にあるが、町外からの愛好者を呼びこむ為にも、4コースの公認コースとする事をお願いしたい。健康のためにも永く続けたい。

橋本区の皆様から頂いた声

令和元年 11月 18日

★公共交通

- ・実在の一般家庭の方を対象に、地域公共交通を試乗してもらうシミュレーションを
してはどうか。70歳以上のすべての方は無理だが、70歳以上のご夫婦や単身者に絞っ
て調査し、乗り合いタクシーやワゴンを使って買い物などに行った場合に、どう言う
状況が不便とか、どの様な部分で使い勝手が悪いとかが、分るのではないか。
- ・中央バスは、人を乗せる努力をしていない（人のいない国道を走っている）
- ・10人乗り程度のワゴン車を、こまめに町内循環させ、2段構えで大きなバスに乗り継ぎ
をさせればよい。
- ・スクールバスを一般の人も利用できるようにした方がよい。（朝夕以外使えないのは国
から補助が有るためなのか）
- ・国からの補助金の使い道を、町で決めればよい。
- ・小さなマイクロバスで走って、乗れない人はタクシーでカバーすれば良い。
- ・バス利用者がもっと増えなければだめだ。
- ・免許を持っている人は、予約とか待ち時間が我慢できない。持っていない人は我慢で
きる。
- ・乗り合いタクシーで、乗車範囲でない人の場合、他の範囲内の人の所に行って載せて
もらう
- ・砂川に行くにも、グリーンパークを経由するので時間が掛かる。
- ・予約をしなければならぬので、急に行けなくなった場合気が引ける。
- ・バス停まで歩くのが大変、自宅前まで来てくれると良いが、乗り合いタクシーの範囲
から外れている。
- ・回送バスをもっとうまく利用できないか。
- ・バスの便数が少ないため、自分の時間帯と合わすのが大変。
- ・雪の有る橋の上で、歩行者に雪が掛からないように徐行してあげたら、挨拶をして行
った。（今どきの、人の気持ちもまんざらではない—お互い良い気分になる）
- ・地域公共交通の話は大事。こんな機会を作ってくれて感謝する。（お褒めの言葉あり）
- ・スポーツをしたくても足がなく行けない人がいる。車に乗せてあげたいが途中何かあ
ったらと思うと載せてあげられない。バス料金の見直し、スポーツセンターへの送迎
が有ればスポーツ行事に参加する人、楽しめる人が増えるのでは。
- ・高齢者にとって面倒なことは無理だし簡単な方がよい。公共交通の料金を遠近に関わ
らず金額を一律にしてはどうか。
- ・町民のニーズを掴むためにアンケートをしっかりと行って欲しい。
- ・利用者の事を考えて運行して欲しい。
- ・周知方法をもっと考えてほしい。
- ・アクロスプラザまでの延長を希望（帰り便迄、時間をつぶせない為）
- ・自家用車で移動している人は、バスを利用する実感がない。実際に利用している人や
困っている人の話を聞いて考えてほしい。
- ・値段は安いので、より便利に活用できるようにしてほしい。

★免許自主返納

- ・先月、今月で4人の人が免許返納した。免許を返納したら割引してくれるお店があれ
ば良い。

- ・免許返納はどうしたら旨くいくか。動体視力、すれ違っても相手の顔がわからない等自覚しなければだめだ。
- ・警察署から町老連などに、免許返納の話が来ていないか。

★環境・福祉・健康、人口減少対策、他

- ・月に一度、町から行政区への配布物を受けるが、量が多すぎる。どうしてあれほど多いのか。若者でもすべてを読むのは大変で、高齢者ならなおの事。大事な事でも読み落とす。地域公共交通の利用の方法のお知らせが有っても、高齢者には、周知しきれないのではないか。

★定住促進、リフォーム助成、空き家対策、共同墓、他

- ・公設の共同墓が有ると、大変助かる。今後、必要性は増していくので、町としても町民の声を聴き検討して欲しい。

★防災対策

- ・スーパー堤防の現在の状況はどうなっているのか。
- ・実際に避難できる避難場所と経路を示して欲しい。
- ・堤防の整備が進まない所の整備を早急にして欲しい。

★教育・文化（学校、文化、スポーツ、町施設）

- ・子供会に子供を参加させたいと思うが、行事が有るたびに親も参加しなければならない。仕事をしている為それは出来ない。何か良い方法はないものか。
- ・かぜのびのPRにもっと真剣に取り組んでいただきたい。
- ・新十津川は町づくりの上手な町と聞いているが、開拓記念館の案内板や看板を設置したり学芸員を配置する必要が有る。そしてもっと見ごたえのある場所、開拓記念館と物語記念館とを連動してはどうか。
- ・以前、町主催の芸術鑑賞ツアー（1,000円）という行事が有ったが、再現できないか。
- ・今の子供たちは、スマホゲームをしすぎる。子供たちにもっと読書に取り組む習慣を付ける為学校で時間を決めて、一斉に読書タイムを取り入れてはどうか。
- ・余談話も多くあったと思うけど、ざっくばらんに話し合う事が出来、嬉しかった。そして為になった。ありがとうございました。（お互いに）
- ・今は???されているが、町民から愛される・・・。
*（・・・は多分、議員を目指して欲しいと続いたのでは）。

みどり区の皆様から頂いた声

令和元年 10 月 24 日

★公共交通

- ・病院へ行く時が一番困る。だから免許証を返さない。
- ・みどり区は公共交通（福祉タクシー）の利用範囲外なのでワゴンしか使えない。
- ・高齢者は、国道のバス停へ行くのが大変。
- ・ドアtoドアのきめ細かに走るものが必要。
- ・利用しやすい地域公共交通を現在何とか車を運転できるので生活できているが、免許を返納したら大変不便になる。乗り合いバスやワゴンも利用の仕方が分からないと、予約制という事に躊躇する。利用し易い公共交通機関の検討をお願いしたい。タクシーの様な感覚で利用できると良い。
- ・ふるさと公園の施設を利用したいが、交通が不便。プール等利用の際、送迎バスはないのか？スキー場へは？
- ・今の交通網では、使い道がほとんどない（便数が少ない。せめて1時間に1~2本）←ご主人が免許返納した。奥様が運転してしのいでいる。
- ・買い物、病院、役場等を経由する乗り物が有れば良い。
- ・バス（中央）の赤字補てんする予算を他に回し、例えばバスをやめてタクシーチケット等を配布した方が良くもしい。
- ・冬期間はみどり、橋本の子供たちもスクールバスに乗せてほしい。

★免許自主返納

- ・免許を自主返納すれば、新十津川には住めないかもしれない。もっと交通の便が良い処に転居する（都会）

★環境・福祉・健康、人口減少対策、他

- ・資源ゴミステーションへの不法なゴミ捨てが多い。
- ・一般家庭からのゴミとは思えない物が多くなってきている。防止策はないものか。
- ・高齢者見守りの連絡網の整備を。
- ・町の除雪費助成の対象枠を広げては。又除雪費助成制度を利用したいが非課税でない為対象外と言われた。高齢者には幅広く利用できるように、対象の範囲を見直して欲しい。
- ・気軽に子育ての相談を出来る人が身近にいてほしい。保健師さんも忙しいようで対応が難しい。
- ・砂川にある、児童発達支援センターを、新十津川町にも設置できないか。
- ・みどり区は、高齢率が50%を超えている。人口減少が心配だ。
- ・何か不祥事が起きて、それが解決できないと、すぐ第3者委員会と言う。自分で責任をとれない人が多すぎる。嘆かわしい限りだ。
- ・麻雀同好会が有り、毎週1回行っている。沢山人も集まり好評だ。

★防災対策

- ・高齢者等の、早めの避難勧告をいつ、どのように教えてくれるのか。
- ・寝たきり等、移動が困難な方の車の確保をどうするのか。
- ・水戸市（？）は、車関係の会社と提携して援助・支援してもらえるとの事。
- ・実際に現実的な避難場所の設定と避難方法を。

みどり区はハザードマップ上、浸水区域と成っており、水害時の避難場所は「スポーツセンター」。スポーツセンターまで本当に避難できるのか。新十津川橋が落ちる事も想定する等、現実的な避難場所の設定と避難訓練をして欲しい。

- ・台風19号では、レベル3からレベル5に上がる時間が短く、逃げ遅れた方が多かった。先日の大雨で、新十津川町にレベル3の警報が出たが、町民には何も周知はなかった。速め、早めの避難指示をして欲しい。
- ・自然災害が多発している昨今、みどり区はハザードマップで示されるように大雨による水害が心配である。

★教育・文化（学校、文化、スポーツ、町施設）

- ・健康に気を付けて体力増進に努めたいが、「ゆめりあ」の体力増進室は利用しづらい。（申し込み方法、初回の対応についての説明等）スポーツクラブの種目をもっと増やして欲しい。
- ・ウォーキング結果で米2合等、景品が当たっていたが、何故、今年から無くなったのか。
- ・発達障害（APHD）の子供たち（親）に対する支援を充実して欲しい。砂川「ことばの教室」への交通費等。行っても対応してくれる時間が限られている。土日対応はできないのか。

★公共交通

- ・買い物が不便。バスが1時間に1便。
- ・滝川市のアクロスプラザ専用バスのようにしてほしい。
- ・通院のため、高齢になっても免許証を返納できない。
- ・大型バスはいらないが、乗り合いワゴン程度のバスを、町が直営で巡回させてほしい。
- ・1時間に1便程度の巡回バスを事前に申し込んで使えるような形態を。
- ・スマホと連動して、バスが今どこにいるか、いつ来るか分かるようにすると安心して待てる。
- ・地域公共交通に特化したアンケートを実施し、ニーズの把握を分析すべき。
- ・ブレーキの踏み間違い防止装置が開発されているが、装置を設置すべき費用面で負担が生じる。町として設置費用の助成を考えては。
- ・乗り合いワゴンは6か月に1回時間変更される。その都度通院の予約を変更するのが大変。
- ・町民は、買い物よりも通院の足が必要。
- ・スクールバス、ふれあいバス、乗合タクシー、ワゴン等の高齢者の足の確保に知恵を働かせてほしい。区間によっては、フリー乗車を起用できないか。今の制度は予約制・停留所の固定等の融通が利かない。
- ・滝新橋経由で滝川に出るには、結構便数も有るので、不便は感じない。

★環境・福祉・健康、人口減少対策、他

- ・国保税の資産割について
- ＜資産割をやめてはどうか＞。
- ・年金生活者は、土地などの資産が有れば年金以外に収入がなくても固定資産税を納めていて苦しい。
 - ・資産を持っていないような若い年代の人は現役で働いていて、会社の健康保険に入っている。
 - ・空知中部広域連合の資料を見ると、農業が盛んな雨竜町でも資産割をやめた。資産割をやめた場合に、均等割りや所得割等がどの程度増えるのか、試算したものを示して欲しい。
 - ・国道の雪を除雪するのは良いが、大変な量の置き雪が有り除雪が大変。除雪の方法を変えてほしい。大社教の前の町道の雪は、堤防側に持って行き、左側の公園に置く。現在は、堤防側から国道にもって来るので、町道と国道が交わる点に置き雪がひどい状況。町民も役場建設課に声を上げていく必要が有る。
 - ・通学路について、歩道の有る処は冬期も除雪すべきだ。歩道用のロータリーの数も有るかもしれないが、子供たちの安全確保の為に努力して欲しい。
 - ・自宅前をロードヒーティングしている。ただ道路を町で除排雪する際、自宅の入り口部分に重たい雪を置いて行かれる。月10,000円で業者に頼んで除雪している。自宅前の入り口部分を小型重機等で、きれいにしてもらえないか。

★定住促進、リフォーム助成、空き家対策、共同墓、他

＜共同墓地について＞

- ・共同墓の需要は高くなってきている。

- ・砂川市は（H30年9月21日道新）造成費900万円で完成。埋葬料1体8千円で維持管理費なし。1500体収容可能。
- ・生前予約、全額前納すれば町としてもそれほどの持ち出しにはならないのではないか。
- ・広域での建設には反対。
- ・地方に住んでいる家族が、ふるさと納税を利用して墓地の整備や清掃をしてもらう自治体も有る。
- ・青葉でも17件の空き家が有る。
- ・町の空き家バンクは情報の掲載のみで、マッチングは行っていない。ある程度町が中に入り調整をすべき。
- ・空き家バンクにその価格を掲載する方が良い。現在は要相談と成っている。
- ・定住促進については、町内に就業している方にも手厚く支援する仕組みを考えてはどうか。
- ・大和小学校の跡地をどのようにするのか。地盤が悪く、建物を建設するのは、現実的ではないが、太陽光発電基地にする等の提案をしては。
- ・定住を促進しても「新興住宅街の過疎化」の様な状況に成るのではないか。
- ・有害駆除の件—アライグマ・鹿の被害は農家だけでなく、街中でもある。

★議会

＜町議会議員選挙が無投票だった事＞

- ・無競争は駄目。
- ・定数は大幅に減らして7～8人にすると良い。そして報酬を上げる。
- ・11人いても、質問質疑しない議員など、議員間に格差が有りすぎる。人数を少なくしてお互いに切磋琢磨して、活動をして欲しい。
- ・本業の片手間に議員をされては困る。
- ・議員の成り手がいない。若い人が議員選挙に出ないのは報酬が低いから。40代では、議員を専業の職業として生活できない。（年俸300万と考えると）
- ・地域ごと、地域セクトではなく、町全体を見て考えて議員としての仕事をして欲しい。そうゆう姿が見えたなら、報酬をもっと高くしても納得できる。
- ・議員内で定数を考えると、「次期、誰は出馬する。誰は出ない。」と決めて定数を決めてしまうのではないか。だから、町民投票等で町民全体の意見を聞いて決めると良い。
- ・議会の一般質問の状況を、動画配信する方向性で検討して欲しい。
- ・今回の各施設利用料の値上げに対して、議会では反対はしなかったのか。
- ・理事者に対するチェックをしっかりとる事。
- ・この様にざっくばらんに出来る意見交換は、話しやすい。今後要望等が有れば町議に相談したいと思う。

★防災対策

- ・河川の木伐採を河川事務所に依頼すべき。
- ・実際の避難経路を再度精査し、実効性のある避難計画にすべき。

★産業（農業、商工業、特産品、観光）

- ・マルシェの状況は？
- ・企業誘致については、もっと地価を下げて、率先して誘致した方が良いのではないか。

- ・会社を立ち上げて全農家に水稻の苗を供給するシステムにしては。
- ・機械の本体価格が高いので、共同利用を推進しては。
- ・農家の悪いところは、機械を雨ざらしにする。
- ・金滴酒造の現状は？
- ・ふるさと納税は、継続しているのか、又PRはしているのか。
- ・商店街が疲弊しているのは、町内で買い物をしない町民が悪い。
- ・木質バイオマス燃料は、コストを合わすのが大変。慎重に検討して欲しい。
- ・札沼線が廃止に成ると防風林はどうなるのか。大半の人は切って欲しいと言うが反対の人もいるようだ。
- ・町は、予算建てる時どちらかと言えば目に見えるもの（例えば箱物）に重点を置いている様に感じるが、例えばすぐには成果の見えない教育・福祉とか、極端に言えば除排雪・防災等に投資しても良いのではないかと思う。そこには雇用も生まれる。

★教育・文化（学校、文化、スポーツ、町施設）

- ・かぜのびは1回行ったら、余り行く気がしない。町民の利用回数、維持費も一度精査して運営方法を変えるべき。
- ・施設利用料の改定は、消費税増税に関係してとは言えないのではないか。前回5%から8%の時は上げず、今回8%から10%になった時にあげるのは、きちんと他の理由を明示した方が良いのではないか。
- ・ふるさと球場、ピンネスタジアムのファールボールの危険性は、議員の人もしっかり現状把握、見に行った方が良い。問題になる硬球の試合は、年に1~2回くらい？
- ・開拓記念碑の周りの草刈り時期を考えてほしい。お盆に来訪者が有って、ひえが1m位に成っているのはみっともない。
- ・ふるさと公園について、現状はどうなっているのか。再整備については、孫と遊べる施設にして欲しい。
- ・町外の人を呼び込むより、少なくなっている町民の為にはどうするのかを考えてほしい。
- ・東斜面の下にある下徳富幹線の柵を取り除いたのが間違いだったのではないか。
- ・ふるさと公園の再整備も良いが、菊水の中央公園は醜い状態であるため、何とかして欲しい。

★公共交通

- ・西1線を大型車両、進入禁止にしてもらいたい。国道275号線、花月交差点から裏道（抜け道）として入ってくる大型車両が多いがスピードを出しており、西1線の交差点の一旦停止を無視して足り抜ける車両が有る。JRが廃線となり踏切がなくなると、事故が多くなることが予想できる。
- ・西1線の路面が良すぎるので、抜け道に使い、速度を出しすぎるのではないか。所々舗装を切り、砂利にしてはどうか。路面が悪いとの情報は、運転手間で早く知れ渡るので、交通量は減るのではないか。
- ・町道から275号線に出る際、国道沿いにあるフェンスが視界を遮り、国道を走行する車輛が見えづらい為、出にくく大変じゃまだ。冬は特に積雪も有り見づらい。何のためのフェンスなのか。
- ・通学路の歩道の除雪が悪い。車道を歩いている児童をよく見かける。特に新十津川橋等、国道沿いの歩道の除雪は、登校時に間に合っていない。
- ・スクールバスを利用して登下校しているが、自宅からバスの乗車場所までの除雪が出来ておらず、車道に行くか、結局親が送っていかなくてはならない状況である。国道（275）にはバス停が有るが、西1線に住んでいる為不便だ。年配者にとってバス停まで行くのが大変。
- ・体の不自由な人が乗り合いワゴンを利用するので、バス停が遠いと使い勝手が悪い。
- ・予約が面倒くさい。
- ・タクシー会社に補助金を出して、もっと便数を増やして欲しい。
- ・年齢によって交通の補助金を出してはどうか（タクシー代の足しにする・・・）
- ・免許の有無で公平性な考え方はどうかと思う。
- ・免許を返納して車を手放しても、安心して過ごしていける、頼れる公共交通の仕組みを考えてほしい。
- ・利用しようとしても、とても面倒で不便。もっと分かりやすく利便性も考えてほしい。

★免許自主返納

- ・他の町では、免許を返納すると2万円のタクシーチケットがもらえる所が有る。
- ・免許を返納すると買い物が困る。
- ・年配者が運転するのが悪いみたいに言われているが、たまにしか運転しないので事故に成ると思う。いつも運転しているので自信が有る。
- ・免許を返納したら、認知症に成る。
- ・50歳過ぎたら、運転技術が落ちたようだ。

★環境・福祉・健康、人口減少対策、他

- ・高齢者宅の除雪について、歩く幅しか除雪してくれない。
- ・除雪してくれる人によって除雪の仕方が違う。
- ・大型除雪車で除雪した後、せめて公共施設前位は、小型ショベルできれいにして行って欲しい。
- ・除雪をする業者が減った。（やっても採算が合わない）
- ・除雪補助をもっと増やして欲しい。

- ・好意で除雪をしてやっても、ありがたいと思ってもらえない。
- ・町営住宅に住んでいる人で（一番奥に）、手前が空き家に成っていて、道に出るまでの部分を除雪しなければならない。とても大変だ。生活道路だから補助を使えないか。

<町内会費・区費について>

- ・町内に入らない人が増えた。町内会費・区費の説明をしても分かってもらえず、払ってもらえない。
- ・アパート助成を受けて建てたアパートに入っている人が、町内会費・区費を払っていない。アパートオーナーに払ってもらいたいくらいだ。
- ・各種助成を受けて、恩恵を受けた人が町内会費・区費を払わないのは、言語道断だ。町としても、助成を出す時には、その辺を周知（会費を払う様に）して欲しい。
- ・大都市では、町内会費を集めに来ない所も有るようだが、その辺を調べてほしい。
- ・小学、中学校の周りの歩道・車道の除雪が狭すぎる。順番も有ると思うがもう少し早く除雪するのは無理なのか。
- ・人口減少対策として、企業誘致等もっとアイデアを出して欲しい。
- ・花月に公営住宅建設を何度もお願いしているが、中央地区優先で、農村部は置いてけぼりを食っている。
- ・今回、花月地区にある1つ目の信号機が老朽化で撤去の同意を求められ、地域として同意したが、交通安全がないがしろではないか。安全二の次のようだが、後々安全対策について、どのように考えて居るのか。 ◎（早急な回答を）
- ・札沼線跡地の整理の中で圃場にあるJRの撤去について廃止後速やかに行って欲しい。農作業に支障をきたしている。 ◎（重要）

★定住促進、リフォーム助成、空き家対策、共同墓、他

- ・リフォーム助成は1回切り、複数回限度まで使えるようにしてほしい。ー なる。
- ・リフォームしておけば、借り手が付き、空き家対策にもなると思う。
- ・納屋にも、リフォーム助成を使えるようにしてほしい。
- ・空き家にすれば、鳥獣被害にあう。
- ・町として、空き家バンク的なものを整備したら良いと思う。閲覧したらわかる様にしておけば、もし借りる人がいても便利だ。
- ・5万人規模の市は、7～8割合同墓が有る。この時代には有った方が良いと思う。広域ではなく新十津川町だけの方が良い。

★議会

- ・議会情報は広報で十分届いている。問題は、地域の意見を求めるのではなく、議員一人一人の考え方を見せてほしい。議員の考え方が見えない。それぞれの考え方が有って良い。
- ・農村部では3期続けるのは難しい。
- ・今までの様な地域代表のやり方は、今後出来なくなると思う。
- ・今回の様な形で年1回でなく、もっと回数を増やして、意見のやり取りの機会を増やして欲しい。（行政区をこまめに回る）

★防災対策

- ・石狩川の川底上げを希望する。砂川への橋の下あたりで砂利上げをしていたが、すぐに終わった。中州には何の変化もない。昔から見るとかなり川床があがっていて、大雨による堤防決壊などを心配している。

- ・徳富川の中州の木がかなり茂っている。切った方が良い。
- ・花月区は、石狩川が氾濫すると水がつく事が有る。(弥生区は少し高い)
- ・災害が起きてても(例えば水害)今まで経験していないので逃げない。
- ・スーパー堤防だから大丈夫だ。
- ・去年のブラックアウトの時、施設・病院の有る処が先に回復した。
- ・小さめの川が、かえって氾濫しそうで危ない。
- ・砂利を取り、川底を下げないと危ないと思う。
- ・府県並みの豪雨が有った場合、各所で冠水や河川の氾濫が予想されるのではないか。
8月9日の大雨の時は、墓地谷川が溢れて、南9号線の道路が冠水した。地盤を上げては、どうか。
- ・道路の地盤を上げると、反対側の圃場が冠水するのではないか。
- ・弥生の会館が避難所となっているが、更に深刻な状況になった場合はスポーツセンター等に移動しなければならない。その時冠水しやすい南9号線は通れないので、移動に時間が掛かるのではないか。花月区の会館も、河川の氾濫などにより冠水する危険が有るのではないか。
- ・あちこちの小さな川、想定外の雨が降った時の対応策は考えて居るのか。今のままではすぐ氾濫する。整備が必要。

★産業(農業、商工業、特産品、観光)

- ・ふるさと公園をリニューアルすべきだ。東神楽町の「花かぐら」前の公演は良い。又、行ってみたいと思う。
- ・桜を一面に植える。紅く紅葉する木を沢山植える(黄色い葉が多くてきれいに見えないので)等、名所を作るとよい。それを見て、帰りに温泉に寄ろうとか、食事をしようかと考える。
- ・本年の米の作柄状況は、マット育苗よりポット育苗の方が悪いように思われる。
- ・スマート農業の実証圃は、見に行っていない。
- ・スマート農業は、機械の本体価格が高い事や、完全無人化では無い等、まだまだ問題が多い。
- ・ドローンの講習を受けて免許は取得しているが、ドローン本体の新しい機能が増える毎に講習を受けなければならない。
- ・ドローンの助成は今後も続くのか。現在の防除機械の更新時に考えたい。
- ・道の駅は作ら無いのか。
- ・ふるさと公園の再整備については、遊戯等の選定が難しいのではないか。
- ・道央クボタの移転について一工事が遅れているのではないか。
- ・JR札沼線廃止による一過性ブームが有る中、新十津川町を全国に積極的にPRし売り出した方が良い。
- ・企業誘致をもっと積極的にアイデアを出して欲しい。
- ・長く続いている世襲制の保守的なところもネック(農業)。
- ・大規模経営を行える企業が有れば、100Ha以上の単位で売買する事も有る。
- ・農家減少が限りなく続くと、農協の存在も危うい。
- ・札沼線跡地の圃場整備に期待する。
- ・基幹産業の農業を、守っていく施策を今から考えるべき。

★教育・文化(学校、文化、スポーツ、町施設)

- ・大人或いは町外の人の利用が多いようだが、町内の子供優先の方向性を付けて頂きた

い。

- ・ 農業高校生が、小・中学校の子供たちと共に、行事に取り組んでくれているのはとても嬉しい。大人も一緒に取り組む行事を考えてはどうか。今は個人化されているのか。
- ・ 町民から愛される高校へと、農業高校の建て替えを望む。
- ・ 新庁舎にBGMを流せないか。庁舎に入った時シーンとしていると入りづらい。職員が仕事を、し易いのは大事だが町民が入りやすい雰囲気を作って欲しい。例えば、ロビーを中心に流れていて、そこから一階フロアーに聞こえてくるような・・・クラシックでも良いが。
- ・ 新庁舎の一階に、喫茶店のコーナーがあると良いと思う。職員に何か相談が有る時ちよっとコーヒーでも飲みながら話せる様な、コーナーが欲しい。

総進区の皆様から頂いた声

令和元年 11月1日

★公共交通

- ・現状総進は1日3本走っている。3本では少ない。予約しないと駄目なので利用しづらい。ワゴン車（10人乗り位の）でも良いから1時間にせめて1本位は走って欲しい。
- ・子供同士が遊ぶのにも、交通手段がないので友達と会えない。
- ・バス代100円くらいで乗れるようなシステムをつくれないうか。

★免許自主返納

- ・高齢化の為、免許を自主返納する事は、死活問題である。
- ・警察署迄出向かなくても、例えば役場で免許返納の手続きが出来ないか。又、返納手続きに費用が掛かるのでは、かえって免許を流してしまった方が良くはないか。

★環境・福祉・健康、人口減少対策、他

- ・役場で小さな家電を回収しているが、回収できない物も置いていく人がいる。
- ・不法投棄が多少ある。（スキー場方面）又、ゴミステーションに他の市町村の人が置いていく。
- ・スマイルアップは町の負担でやって欲しい。
- ・新十津川町に、外国人の定住と就労は増えているのか。
- ・アライグマ・鹿の被害が後を絶たない。アライグマの駆除の助成はありがたい。

★定住促進、リフォーム助成、空き家対策、共同墓、他

- ・空き家の程度の良いものは、町で買う人・借りる人を斡旋してはどうか。
- ・リフォームの助成は延長するのか。
- ・老人の入居施設は、十分あるのか。

★議会

- ・選挙が無投票になった事は、現役議員のせいではない。報酬を上げても、40、50代は生業が忙しくて議員には手を上げられない。
- ・本人が出たいと言っても、地域の支援がいる。誰でもと言う分けにはいかない。
- ・「議会の見える化」とは聞くが、見えるどころか何をしているのか全く分からない。
- ・18歳から投票出来るようになったが、今回の町議選は無投票。参議院選における本町の18歳から20歳の投票率はどのくらいだったのか。調べたのか。

★防災対策

- ・不動坂（ピンネ荘に上がっていく坂）の周りに、大規模なソーラーパネルが設置されている。台風の時飛ぶのではないかと大変不安だった。町にはあちこちにソーラーパネルが有るが、台風時等の安全対策は、町で行っているのか。
- ・防災のためには、普段から環境整備をしなければならないと思う。
- ・川底の砂利をさらわないと、川底が上がり水害に成る可能性が高まる。
- ・杉原谷の管理（砂利、草刈り）が大変。以前は40人以上でやっていたが現在は20人程度で管理している。
- ・自治会館に防災グッズが沢山用意してある。この様な町は、そうないと思う。
- ・町内の避難所は何ヶ所あるのか。その中で、福祉避難所は何ヶ所あるのか。

★産業（農業、商工業、特産品、観光）

- ・企業誘致はしているのか。幌加あたりに大々的に誘致してはどうか。
- ・本年の水稻の作柄状況はどうか。
- ・スマート農業の状況はどうなっているのか。
- ・ドローンの助成は継続するのか。

ドローンの登場で、航空防除組合もラジコンヘリを止める組合が出てきている。ラジコンヘリは、1フライトで2ha散布できるが、ドローンは1ha、ラジコンヘリの方が効率は良い。しかし1000時間という機体の限界が有るため、更新時にはどうするか思案中（ヘリ組合員）

- ・札沼線廃線後の基盤整備はどうなっているのか。
- ・プレミアム商品券は、どうしてタバコが買えないのか。又酒は良いのか。
- ・グリーンパークを永遠に続けられる様にして欲しい。

★教育・文化（学校、文化、スポーツ、町施設）

- ・公共施設の利用者は町内より町外の人が多いと思う。人を呼び込むのであればもっと案内板や看板等、設置誘導方法を確り考えて頂きたい。何度も言っているが一向に変わらない。
- ・スキー場の件だが、学生はじめ利用者が、満タンになった場合スムーズに回しきれるか利用度に応えられる様、駐車場の整備を考えてほしい。
- ・ゆめりあの、催事、講演、公演、誰がどこで誰と計画しているのか。もう少し質の良いものを考えてみてはどうか。
- ・かぜのびの件だが、芸術品だけでも良いに限られる。つぼ焼き名人も沢山いるので焼いた商品とコラボして、視野を広げ活用してはどうか。
- ・くじら館横のトイレ。冬は雪置き場に成っていて使い道が悪い。立派なトイレなのに利用度が少ない。利用し易いようにしたらどうか。
- ・学校側に聴くと、必ずいじめはないと言うが、本当に現在ないのか。それで良いのか。
- ・自分は除雪に行っているが、砂川のある通学中の子供たちは、全員挨拶が出来ている。挨拶の出来る子供たちで有るべき（新十津川の子供たち）。